

# 一般質問

(4〜7ページ上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して質問することができます。今回は19人26件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

## 今後、市が空き家対策に取り組む上での課題は

### 行政代執行の費用回収や空き家を増やさない対策の議論、検討が必要と考える

横田実議員(市政) 平成26年11月に成立した「空家等対策の推進に関する特別措置法」で強化された権限は、生活環境部長 法で規定する



限度において、立入調査や所有者等を把握するための固定資産税情報の内部利用が可能となる。また、適切に管理されていない特定空家等に対しては、周辺の生活環境の保全を図るための処置をとるよう助言指導、勧告、命令、また、要件が明確化された行政代執行の方法による強制執行も可能となる。

## 障がいのある児童等の学校における介助には市の対応が必要では

### 通常の学級では障がいの程度に応じて介助員の配置を計画している

山上稔議員(市) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の施行まであと1年だが、障がいのある児童が学童クラブに登館する際

の付き添いにおける状況について聞きたい。子ども家庭部長 在籍する学校に隣接した学童クラブに通う児童については、学童クラブ指導員が学校教諭と連携し、付き添う形としている。議員 学校では、障がいのある児童・生徒の介助に親が付き添うケースがあり、市の対応が必要と思うがどうか。教育部長 通常の学級に在籍する児童・生徒に対し、障がいの程度に応じた介助員の配置を計画している。

## 災害時の妊産婦支援について

### 助産院と連携する考えは

## 災害時医療の体制整備を進める中で検討したい

須山卓知議員(市) 市では、これまで災害弱者への支援を強化してきたが、一方で災害時の妊産婦に対するケアは足りていないと考える。そこで、妊産婦支援についての考えを聞きたい。市長 支援としては、粉ミルクや哺乳瓶、紙おむつなどを

## 分倍河原駅人道橋の耐震診断の必要性は

### 耐震に関する点検等を行う必要があると考えている

村崎啓一議員(市) 平成24年に中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故が発生し、

## 市独自の災害対策施策や事業等はあるか

### 市所有の地震体験車で実体験に基づく防災意識の啓発等を行っている

手塚歳久議員(市) 東日本大震災から4年が経つが、この間に市が取り組んだ防災対策強化の内容を聞きたい。行政管理局 総合防災訓練を「見る」訓練から「参加して体験する」訓練へと内容を



▲地震体験車

定は。都市整備部長 27年度には幹線市道に、28年度には線路にまたがる道路橋と横断歩道橋の点検を実施し、その後は5年ごとの実施を予定している。議員 分倍河原駅人道橋の耐震診断の必要性は。また、大規模な改修等の考えはあるか。都市整備部長 5年に1回の

事故発生後、国は自治体に対し、5年に1回、目視での道路施設の点検を義務付け、統一的な判定区分による健全性診断の実施を定めたが、本市での点検予

## 予算が削減される中で道路等インフラの維持管理にどう対応していくのか

### 予防保全の考え方に切り替える必要がある

白井克寿議員(市政) 市内の道路、公園、街路樹のインフラ管理に関する市の考え方を聞きたい。都市整備部長 職員によるパ

トロールを初め、市民要望や意見などから安全性を確保することを前提とした維持管理に努めている。しかしながら、要望や意見

ていくのか。都市整備部長 インフラを適切に維持管理していくことは、交通事故の減少や軽減、防犯対策など市民生活の安全・安心につながるっていくものと考えており、危険な状況になる前に適切な対応を行う予防保全の考え方に切り替えていく必要があるものと考えている。

備蓄しているほか、避難所開設時に授乳スペース等の確保や保健師等による巡回健康相談などを行うこととしている。今後は妊産婦や乳幼児を更に意識した上で、関係各課が連携し、災害時においても妊産婦の方々が安全・安心に過ごせるよう対応していきたい。議員 助産師が支援を行うこと



▲分倍河原駅人道橋

耐震に関する点検等を行う必要があると考えている

進について

※( )内は、会派名を略して掲載しました。市政…府中市議会市政会 市フォ…市民フォーラム 公明…府中市議会公明党 共産…日本共産党府中市議団 ネット…生活者ネットワーク 志高…志高会 友愛…友愛会 ※一般質問のタイトルには質問方式(一括質問または一問一答)を記載しております。